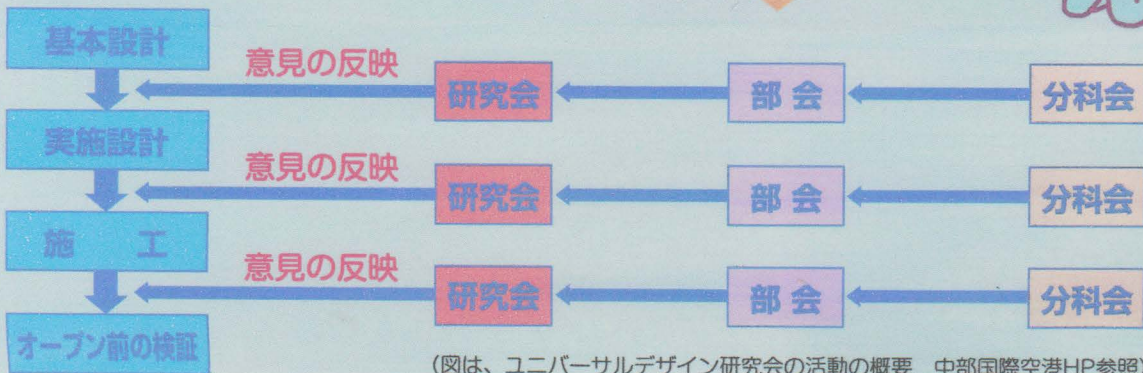


ユニバーサルデザインの施設をめざして

ユニバーサルデザインは年齢や障害の有無にかかわらず全ての人が使いやすいデザインをさすコンセプトです。対象は道具やモノだけではありません。公共施設や教育なども含みます。少子高齢化社会・グローバル社会に向けて、政府も共生社会政策としてユニバーサルデザインを推進しています。

中部国際空港セントレアの工事は2000年に始まりましたが、その最初の段階でユニバーサルデザイン研究会も発足しました。同会は、身体障害・聴覚障害・視覚障害の代表の方々と専門家・学識経験者で構成され、動線、昇降機、トイレ、空港アクセス、サイン、案内板など空港施設の調査・提案・検証を行いました。2000年6月から2005年2月まで研究会9回、部会24回、分科会79回開かれ、延べ1,042名が協力・参加しました。中部国際空港セントレアは、2007年度バリアフリー化推進功労者表彰・総理大臣賞を受賞しました。



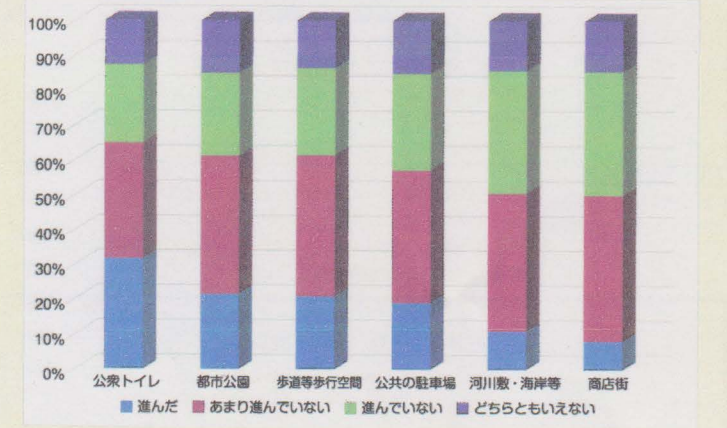
研究会は、障害当事者それぞれの不便を持ち寄り「みんなが使えるみんなのもの」を提案しました。身近な施設にも目を向けてみましょう。いろいろな人への配慮と同時に不便さにも気づくことになるでしょう。そこが新しいまちづくりのきっかけになるかもしれません。

平成28年度バリアフリー・ユニバーサルデザインに関する意識調査報告書

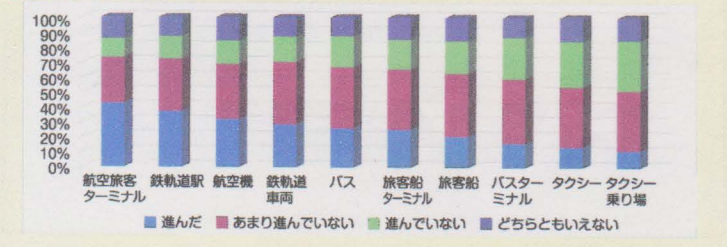
(http://www8.cao.go.jp/souki/barrier-free/tyosa_kenkyu/h28/index.html)

内閣府の調査から、公共空間と交通機関に関する調査の結果を表にしました。公共空間の公衆トイレでは調査対象の3割の人がバリアフリー・ユニバーサルデザインが進んだと評価しています(図1)。交通機関の鉄軌道駅や航空旅客ターミナルでは、約4割の人がバリアフリー・ユニバーサルデザインが進んだと評価しています(図2)。旅行に旅立つ玄関が整いつつあるということでしょう。

■図1. 公共空間



■図2. 交通機関



脳トレクイズ

下の設問に答えて、マスに当てはまる文字を入れましょう。出題は、A~Dをつなげてできる4文字のことばです。

1	2	3	4	5
A				B
6		7	8	D
9		10		
		11		
12			C	
		13		



出題
ピンクの枠の四文字をつなげてできることばは、何ですか?

A ○
B ○
C ○
D ○

タテのカギ

- 物の値段がこれで安定するのはちと困る...
- 芸事はみなこれが肝心
- 〇〇ノリ競技が2020五輪で追加種目に!
- あの頃が懐かしい♪
- 魚はだまされて食らいつく
- 旅の足には大いに役立つ

ヨコのカギ

- 〇〇を割ったような性格なんて...
- 「〇〇路を往く」なんて洒落た旅
- これはなるべく短い方が...
- 大きな〇〇、組織では命取りに...
- 熱いもの苦手なんです...
- 事務のお仕事の定番
- 平凡でもいい、面倒がらずにテキパキとこなす〇〇の人が好かれる...
- 朝の一杯、至福の一杯♪

答えは4頁にあります